



# しらさぎ

求めて学ぶ 考えて行う 自ら鍛える

目黒区立第八中学校  
学校だより NO.18  
(通巻227号)  
令和3年(2021)  
2月15日(月)

## 『GIGAスクール構想』Q & A

校長 飯野 博史

緊急事態宣言が延長されることになり、今年度はコロナに始まりコロナに終わる1年となりました。年度末に向けて、教育活動も一部変更することになります。詳細は決まり次第お知らせいたします。引き続き、感染防止にご協力をよろしくお願いいたします。

さて、既にお知らせを配布いたしました「GIGAスクール構想」に基づいて、第1、2学年の生徒に一人一台ずつ情報端末を貸与することになりました。(3年生はすぐに卒業なので貸与しません)八中でも現在、ICT環境整備を急ピッチで進めています。「GIGAスクール構想」についてQ & A形式でまとめてみました。

### Q1 「GIGAスクール構想」のねらいはなんですか？

A 来年度から中学校で全面実施となる新学習指導要領には「情報活用能力」が言語能力、問題発見・解決能力等とともに学習の基盤となる資質・能力として位置づけられました。

そして「情報活用能力」の育成を図るため、各学校において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図ること、とされました。

文部科学省ではこの記述を受け「GIGAスクール構想」を立ち上げ、実現に取り組むことになりました。臨時休業中、地区による情報端末整備状況の差が明らかになり、学習の保障に格差が生じたことも早期実現に拍車がかかりました。

今や、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所でICTの活用が日常的なものとなっています。これからの社会を生き抜く力を育み、子どもたちの可能性を広げる場所である学校が、時代に取り残され、世界から遅れたままではいられません。「GIGAスクール構想」のねらいはこんなところにあります。

### Q2 「GIGAスクール構想」で学びはどう変わるのですか？

A 情報端末を活用することで授業はどう変わのでしょうか。今までの日本の教育実践の蓄積と最先端のICTのベストミックスを図ることにより、教師・生徒の力を最大限に引き出していくこととなります。

- ・ 学びの深化…従来の一斉指導では大型提示装置等を用いて説明し、生徒たちの興味関心や意欲を高めてきました。一人一台の情報端末により、教師は一人ひとりの反応を把握し、双方向型の一斉授業が可能になります。
- ・ 個別学習…今までは全員が同じ内容を学習することが主で、一人ひとりの理解度に応じた学びは困難な面がありました。一人一台の情報端末により、各人が同時に別々の内容を学習することができます。様々な特徴をもった個々の生徒に対して、学習状況に応じた個別学習が可能となります。
- ・ 協働学習…従来の授業では、意見を発表する生徒がやや限られていた面がありますが、一人一台の情報端末により、一人ひとりの多様な考えや意見をお互いにリアルタイムで

共有することができ、双方向の意見交換が可能となります。

- ・ **調べ学習**…課題や目的に応じて、検索サイトを活用し、様々な情報を主体的に収集・整理・分析することができます。各自で収集したデータや地図を重ね合わせ、情報を読み取ったり、プレゼンソフトで、分かりやすく加工して発表したりすることができます。
- ・ **表現・制作学習**…推敲しながらの長文の作成や、写真・音声・動画等を用いた多様な資料・作品の製作が可能となります。例えば国語の授業では、文章作成ソフトで文章を書き、コメント機能等を用いて助言し合ったり、校閲機能を用いて推敲し、データを共有したりすることができます。英語の授業ではライティングの自動添削機能やスピーキングの音声認識機能を使い、アウトプットの質と量を大幅に高めることができます。
- ・ **遠隔教育**…大学・海外・専門家と連携、入院中の生徒や事情により登校できない生徒と教室をつないだ学びができます。例えば英語の授業では、一人ひとりが海外の生徒とつながり、英語で交流・議論を行うことも可能です。

様々な学習に活用することが期待できますが、一気には無理です。教員の研修も必要です。できるところから少しずつ実施していくこととなります。ご理解よろしくお願いたします。(学習内容は例です。アプリの関係でできないこともあるかもしれません)

### Q 3 情報モラルや視力の低下など問題点も指摘されているようですが…

- A 長時間情報端末を見続けていると、視力が低下するという弊害もあります。情報端末を使用する上での注意点を「目黒区立学校学習用端末iPad使用ルール」をもとに指導していきます。夜10時から翌朝6時までには一部の機能が使用できないように設定することも検討しています。

何でも禁止したり制限したりするのではなく、生徒の自覚と責任で正しく使用する態度を身に付けさせたいと考えています。ご家庭でもご指導をよろしくお願いたします。

### Q 4 いつ子どもに情報端末を配布するのですか？

- A 本日、「目黒区GIGAスクール構想実現に向けた学習用端末iPad等の貸与について」と「目黒区立学校学習用端末iPad（通信カード含む）の利用同意書」（以下「同意書」）を配布しました。よくお読みいただき、「同意書」を22日（月）までに生徒を通してご提出ください。貸与には「同意書」が必要ですので、必ず期日までにご提出ください。

3月1日（月）に生徒対象に取扱いについての説明をします。その後、主に技術科の授業で詳しく使用法について学習します。全ての授業で活用するのは来年度からになります。保護者の方には、3月9日（火）の保護者会において情報端末についての説明をします。春休み前には持ち帰れるように準備を進めていきます。春休みは各家庭で情報端末を使った学習に取り組むこととなります。

※ 文部科学省「GIGAスクール構想の実現へ」などを参考にしました。

#### ◎生徒の活躍など

##### ・ 令和2年度目黒区教育委員会児童生徒表彰

文化・芸術・スポーツ面で、都・全国レベルで優秀な成績を収めた児童・生徒に贈られます。

〇〇〇〇さん 第10回日本バツハコンクール全国大会 中学生B部門 銀賞

##### ・ 令和2年度文部科学大臣優秀教職員表彰受賞 「いじめ防止対策の推進」

「いじめのない学校」を目指して、大岡山小学校との「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」の開催、生徒全員による人権啓発標語の作成、「いじめ防止スローガン」の発表、人権講演会・いのちの授業の実施など、生徒の人権感覚を磨き、思いやりの心を育ててきたことが評価されました。1月12日（月）にオンラインによる表彰式がありました。